

## 今後の進め方について

新館の展示及び館全体の運営の在り方について議論し、必要に応じ、関係者のヒアリング、実地調査も行いつつ、令和5年度末を目途に、展示・運営の基本構想を取りまとめていただきたい。

### 《想定される長期スケジュール》

**令和3年度** —展示・運営の基本的な考え方を議論—

(ご議論いただきたい主な事項)

- ・ 常設展のコンセプト、展示資料の年代
- ・ デジタル時代を踏まえた三館の運営の在り方 等

**令和4年度** —令和3年度の議論を深掘し、展示の手法・構成、  
歴史公文書等の保存・利用拠点としての役割強化を議論—

(ご議論いただきたい主な事項)

- ・ 展示のストーリー、テーマ、ターゲット毎の展示手法の検討、展示室内の使い方イメージ、空間構成
- ・ 人材育成
- ・ 地方公文書館との連携、国際活動 等

**令和5年度** —「展示・運営の基本構想」取りまとめ—  
—「展示基本計画案」審議—

(じ後)

- ・ 令和5年度 「展示基本計画」決定
  - ・ 令和6年度 「展示基本設計」の作成
  - ・ 令和7年度 「展示実施設計」の作成
- ↓
- ・ 上記に基づき整備を進め、令和10年度末に開館

[参考：建物の整備予定]

- ・ 令和3年度～ 憲政記念館取りこわし、埋蔵文化財調査、建設工事